

ザ・2020ビジョン コモンズレター

追加型投信 / 国内 / 株式



運用責任者メッセージ

9月の内外株式市場は、米国の連邦公開市場委員会（FOMC）で0.5%の政策金利の引き下げが決定されたことや、中国で大規模な景気刺激策が決定されたことなどから、世界的な株高となりました。米国のNYダウやS&P500、中国、香港、インドなどの株式市場では代表的な株価指数が年初来高値を更新しました。一方で、国内市場では自民党総裁選挙や円高などから大幅に下落する場面も見られました。業種別では、東証33業種のうち繊維製品、空運業、倉庫運輸が騰落率上位、医薬品、鉱業、証券業が下位となりました。

9月、代表的な日本の株価指数がマイナスとなる中、当ファンドは、プラスのリターンを確保することが出来ました。ドル/円が円高に転じたことや石破政権が誕生したことで、国内内需関連株が注目され始めました。当ファンドでは、エンタメなどのコンテンツ産業やインバウンド含めた内需関連株を中心に運用しています。ここからさらに高い運用成果を目指して参ります。引き続き、ご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◆2024年9月運用報告動画もぜひご覧ください

<https://youtu.be/GbUjf3zvhQA>





基準価額の推移

2013年12月27日 ~ 2024年9月30日



※「分配金込基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.265%（消費税込）です。



運用実績

2013年12月27日 ~ 2024年9月30日

基準価額

27,555 円

(前月末比)

+176 円 (0.64%)

純資産総額

88.1 億円

(前月末比)

+0.7億円 (0.86%)

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	0.64%
3ヵ月	△2.10%
6ヵ月	△3.23%
1年	15.56%
3年	2.18%
5年	83.59%
10年	142.65%
設定来	179.14%

分配金 (1万口当たり、税引前)

決算期	分配金
2019年12月	120円
2020年12月	150円
2021年12月	0円
2022年12月	0円
2023年12月	0円
設定来合計	270円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。

※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの状況

ポートフォリオの構成別比率

株式	94.3%
その他	5.7%

市場別比率

東プライム	79.1%
東グロース	10.3%
東スタンダード	4.9%
その他	5.7%

業種別比率

情報・通信業	21.5%
電気機器	14.9%
サービス業	12.9%
化学	7.1%
卸売業	6.9%
小売業	6.8%
その他製品	5.4%
輸送用機器	4.7%
不動産業	2.7%
その他金融業	2.4%
食料品	2.3%
繊維製品	1.9%
非鉄金属	1.8%
建設業	1.8%
機械	1.2%
その他	5.7%

組入上位10銘柄

銘柄	業種	銘柄概要	組入比率
1 サンリオ	卸売業	1960年の創業以来の理念は「みんななかよく」。ハローキティ、シナモロール、クロミ、ポムポムプリンなど、世界中で愛されるIP（キャラクターなどの知的財産）を豊富に保有し、物販事業、ライセンス事業、テーマパーク事業などを手がける。組織風土改革および構造改革、成長に向けた種まきで、未来への創造と挑戦を続ける。	4.7%
2 TDK	電気機器	大手電子部品メーカーの一角。磁性材料「フェライト」の工業化を原点とする素材技術からスタートし、今では、電子部品や磁気応用製品を製造。ヘッド、バッテリー、磁石、受動部品をコアに、電子部品事業を軸として市場の求めるソリューションにより、大きく飛躍することを目指している。今後の需要拡大が期待される車載用や民生用などのセンサ応用製品の領域に注力。	3.6%
3 デクセリアルズ	化学	1962年にソニーケミカルとして創業、2012年にソニーから独立し現社名に。従来はモバイルITのディスプレイ材料がコア事業で、業績が安定しないイメージが強かったが、現在の新社長が社長に就任した2019年以降、大胆な経営陣の若返りを図るとともに、注力する差異化技術製品への経営資源のシフトを進めた結果、事業ポートフォリオが劇的に変化して高成長・高収益企業に転換。	3.4%
		AI Sewing(縫製)Robotの開発を通して日本版Industry 4.0(製造現場の自動化・デジタル化を指す)を行うリーディングカンパニーとして、縫製業界の日本回帰を促し日	

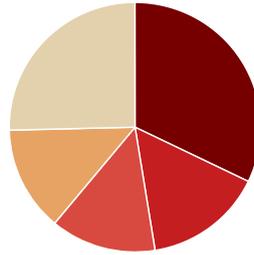
4	松屋アールアンドデイ	輸送用機器	<p>本の製造業の活性化に貢献することを事業目標として掲げる企業。AI画像認識等の自社の強みを生かした幅広い事業展開で存在感を増しつつあり、チャイナプラスワンの顧客ニーズに応えるべくベトナム生産体制を構築。</p>	3.3%
5	三越伊勢丹ホールディングス	小売業	<p>三越伊勢丹HDは、国内20店舗・海外27店舗の百貨店を中核に据えながら、クレジット・金融など幅広い事業を営む。長期的に目指す姿は、「お客さまの暮らしを豊かにする、“特別な”百貨店を中核とした小売グループ」。特に、伊勢丹新宿本店は徹底的にファッションを追求し、三越日本橋本店は伝統・文化芸術・暮らしを強みとした店舗を構築。</p>	3.0%
6	コナミグループ	情報・通信業	<p>1970年代初期のアミューズメント機器（アーケードゲーム）の製造販売から始まり、家庭用ゲーム機向けコンテンツの制作、モバイル端末向けモバイルゲームの制作・配信を開始。ゲーム事業の特徴は、野球やサッカーといったスポーツ系に強い。また、スロットマシンやカジノマネジメントシステムの開発・製造・販売、スポーツクラブの運営および公共スポーツ施設の管理運営なども手がける。</p>	2.9%
7	アドバンテスト	電気機器	<p>半導体後工程試験装置市場の世界最大手で海外売上高比率95%超のグローバルメーカー。積極的なM&A戦略で業容を拡大しています。半導体の更なる微細化や性能向上が進むにつれて半導体検査装置への設備投資が拡大する中、積極的な研究開発投資により装置の性能向上を図り、半導体メーカーなど顧客からのハイレベルな要求に伝えていくことで更なるシェア拡大を目指します。</p>	2.6%
8	アイスタイル	情報・通信業	<p>日本最大級の美容系総合サイト「@コスメ（アットコスメ）」を運営。化粧品などのクチコミが豊富で、月間1,900万人のユーザーがサイトを訪れる一方、化粧品メーカーのマーケティング支援にも存在感を発揮しており、メーカーとユーザーを繋ぐハブ（結節点）の役割を担っています。</p>	2.5%
9	ファーストリテイリング	小売業	<p>1963年設立。企業理念は、「服を変え、常識を変え、世界を変えていく」。ユニクロ、ジーユーなどのブランドを世界中で展開しています。中核事業のユニクロは、LifeWear（究極の普段着）のコンセプトのもと、高品質な素材や機能性素材を使った独自の商品を、手に取りやすい価格で販売。ジーユー事業については、ファッションと低価格を強みとしています。</p>	2.3%
10	寿スピリッツ	食料品	<p>土産やギフト用の菓子を、「ルタオ」や「ザ・メープルマニア」など多ブランドで展開する「お菓子の総合プロデューサー」。経営理念の徹底した浸透により、新たなヒット商品を生み出し続ける商品開発力や、店頭における高い接客力を磨き続けている。</p>	2.3%

※「ポートフォリオの構成別比率」「市場別比率」「業種別比率」「組入上位銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載となります。
 ※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
 ※その他とは現金等を指します。
 ※業種については東証33分類に基づいて記載しております。



時価総額別構成比

時価総額別構成比



- 1000億円未満： 32.2%
- 1000億円以上3000億円未満： 15.3%
- 3000億円以上5000億円未満： 13.6%
- 5000億円以上1兆円未満： 13.6%
- 1兆円以上： 25.4%

※比率はマザーファンドの純資産総額を100%として構成銘柄数における当該時価総額別の社数の割合を計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。



市場概況

9月前半の日本株市場は大幅下落となりました。3日発表の米ISM製造業景況指数が市場予想を下回り、同日の米国株が大幅下落、また米長期金利が急低下し、ドル円相場で急激に円高が進み、翌4日の日本株は全面安となり日経平均株価は急落となりました。さらに6日発表の米雇用統計で非農業部門の雇用者数が市場予想を下回り、利下げ期待から米長期金利が低下、さらに円高が進んだことで日本株の下落が続き、日経平均株価は3日から11日までの7営業日で3,081円、7.9%の大幅下落となりました。その後、11日発表の米消費者物価指数の伸びが市場予想を上回ったことで米大幅利下げ観測が後退、ドル円相場で円高に歯止めがかかり、翌12日の日本株は大幅反発となり底入れとなりました。

後半の日本株は反発となりました。18日まで行われた米連邦公開市場委員会で0.5%の利下げが行われましたが、今後の利下げペースが緩やかになるとの見方からドル円相場で円安が進みました。また、20日まで行われた日銀金融政策決定会合で政策金利が据え置きとなり、植田日銀総裁が利上げを急がない姿勢を示したことさらに円安が進み日本株の上昇が続きました。

月末にかけては、27日の自民党総裁選で、金融緩和に積極姿勢を示す高市氏が優勢との見方から円安が進み、日本株も大幅上昇となり日経平均株価は40,000円目前まで上昇しましたが、決選投票で金融課税強化に前向きな石破氏が選出され、この結果を受けて週明け30日の日本株は全面安となりました。日経平均株価は約2,000円近くの急落で、前月末比728円安（▲1.88%）の37,919円で取引を終えました。



運用状況

9月、当ファンドは+0.64%の上昇となりました。組入上位銘柄の騰落率では、サンリオ+11.02%、コナミG+10.65%が上位2銘柄、TDK▲7.43%、デクセリアルズ▲6.05%が下位2銘柄となりました。また、組入銘柄の中では5%以上上昇した銘柄が14社ありパフォーマンスに貢献しました。上場来高値を更新した銘柄は5社、年初来高値を更新した銘柄も18社ありました。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は▲1.53%、日経平均株価は▲1.88%、東証グロース市場250指数は▲2.45%の下落となりました。なお、当月、ポートフォリオ組入銘柄数は変わらず59社となりました。株式組入比率は94.3%（前月末比+1.7%）としています。

◆2024年9月運用報告動画もぜひご覧ください。

<https://youtu.be/GbUjf3zvhQA>

2024年9月運用報告動画





【鹿児島県大崎町でリサイクルを考える】

コモンズ30ファンドの2024年7月の運用レポート、「今月のピック！」のコーナーでもご紹介した通り (<https://www.common30.jp/pdf/fund30/report202407.pdf>)、鹿児島県志布志市と大崎町を訪問する機会を得ました。

こちらでご紹介した、ユニ・チャームと一緒に取り組んでいる紙おむつのリサイクルは、もちろん注目に値するものですが、大崎町の取り組みというのはそれだけではありません。ごみの分別ルールが、なんと28品目にも細かく分けられていて、可能な限りのリサイクルを行っているということで、政府や他の自治体などから非常に注目されているのです。

今回の訪問では、一般社団法人大崎町SDGs推進協議会の方に、同町の一般ごみの埋め立て処分場（曾於南部清掃センター）を案内してもらいながらお話を伺う機会もありましたので、その内容もご紹介しながら、リサイクルの今後について考えていきたいと思います。

大崎町は人口1万人ほどの小さな町で、隣接する志布志市の人口も約3万人という規模感です。この埋め立て処分場は1990年から利用を開始しているのですが、その背景には「焼却施設がない」という事情がありました。町の規模に比して焼却場施設のコストが高すぎることから、焼却施設を持ちたくても持てなかったということでした。

そのため、リサイクルできないものはすべて埋め立てる、という運用を開始したのですが、当初の計画では83km²の広さがあるこの処分場も2004年までの15年間でいっぱいになる予定だった、ということで、問題の根本的な解決にはつながらないことは明らかでした。

そこで、大崎町は埋め立てる一般ごみを減らすため、1998年に缶、ビン、ペットボトルの分別回収を開始したのを皮切りに、2004年には有機物の埋め立てを禁止し、生ごみを分別回収するなどの取り組みを進め、現在では28品目の分別に至っています。

尚、リンク（下記参照）では27品目となっていますが、その後、専用の回収ボックスによる紙おむつの分別回収が開始されたため、現在では28品目に増えています。ただ、これは行政がいくら音頭をとっても、実際に分別が実行されなければ意味はありません。

この間、住民の方の理解を得るために数多くの対話を積み重ねたとのことで、行政側の苦勞も大きかったと思いますし、これだけの品目の分別を住民の方がしっかりと日常的に実行されているのも素晴らしいと思います。

そのようにして、可能な限り埋め立てるごみを減らしていこうという取り組みを進めていった結果として、当初の計画ではすでにいっぱいになっているはずだった処分場がいまもごみの受け入れを行っている様子を確認できたことはとても感慨深いものでしたが、そんな中でも大きな課題として残されていたのが紙おむつでした。

紙おむつのリサイクルの取り組みを始める以前は、埋め立てるごみの2～3割が紙おむつだった、ということで、ここを何とかリサイクルに繋げたい、という思いからユニ・チャームに相談をしたのが、この紙おむつリサイクルの取り組みのきっかけだったのだそうです。

では、現在、埋め立てを行っているものの中で、次に課題として大きいものは何でしょうか、と尋ねたところ、いくつか回答があった中で、特に印象に残っているのが、「自転車」と「靴」です。

リサイクルをするためには素材ごとに分解することが最初のハードルになるのですが、いずれも構造が複雑で使っている素材の種類が多く、分解が非常に難しい、という共通の特徴があるように思います。

しかし、だからこそ、これらの品目のリサイクルを実現することには価値があるはずですので、そうした取り組みにはより高い感度で注目していきたいと考えています。

鹿児島県曾於郡大崎町のごみの分別ルールはこちら

https://www.town.kagoshima-osaki.lg.jp/kn_eisei/kurashi/gomi/bunbetsu/documents/gomibunbetsu.pdf



シニア・アナリスト/ESGリーダー 原嶋 亮介



コモンズPOINTからのお知らせ

ザ・2020ビジョンの寄付のしくみコモンズPOINTでは現在、一般社団法人日本障がい者乗馬協会（以下、JRAD）を応援しています。

JRADについて→<https://jrad.jp/>

コモンズPOINTについて→<https://www.common30.jp/fund2020/point.php>

【応援ありがとうございました！】

9月に開催されたパリ大会に稲葉将選手、吉越奏詞選手が出場し、以下の成績を収められました。

（GⅡ個人戦）

稲葉将選手 HuzetteBH 8位/9人中 8位入賞

吉越奏詞選手 Javyro 9位/9人中

（GⅡフリースタイル）

稲葉将選手 HuzetteBH 8位/8人中 8位入賞

以下は、個人戦を終えた際のおふたりの感想の声です。

稲葉選手：待機馬場&競技中よりも乗る前の方が緊張していたかなと自分では感じていたので、演技の内容はもったいなかったなと思います。しかしながら沢山の観客（日の丸を掲げてくれていた方もいらっしゃったり）のいる会場で演技することができて本当に幸せでした。

吉越選手：応援ありがとうございました。私たちのチームジャビロがこんなにも多くの方に注目された大会は初めてでした。ジャビロは精一杯頑張ってくれました。感謝の気持ちでこの日を迎えられました。たくさんの方の応援を送ってくださった方と日本チーム、関わってくださった皆様全てに感謝しています。

選手たちの声、JRADの日々の活動についてなど、JRAD Instagramでご覧いただけます！ぜひご登録の上、引き続きの応援お願いいたします！

【10/27（日）ご予約ください！観戦イベント開催予定！】

10月25日～27日にJRA馬事公苑（東京都世田谷区）にて、JRAD主催のCPEDI3★・2★Tokyo・第8回全日本パラ馬術大会・JRAD国内競技会2024が開催されます。

CPEDIは国際連盟が認可するパラ馬術の国際大会で海外から審判員らが来日する大会です。

JRADとコモンズ投信とのコラボ企画で、観戦イベントも10月27日（日）に開催予定です。近日中に詳細・募集のお知らせをコモンズ投信サイトにいたします。



ソーシャル・エンゲージメント・リーダー 馬越 裕子

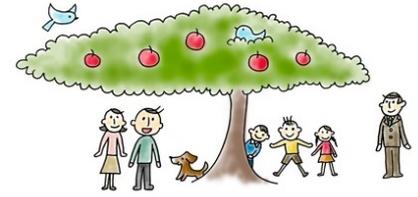


お知らせ

Pick up! セミナー

最新のセミナー情報は commons 投信ウェブサイトの「[セミナー情報](#)」をご覧ください。

<http://www.common30.jp/seminar/>



◆2024年9月運用報告動画もぜひご覧ください。

<https://youtu.be/GbUjf3zvhQA>

□【札幌】 commons 投信15周年感謝のつどい
～自分にも、社会にも、いい投資～

10月26日 (土) 13:00～15:30

□【広島】 commons 投信15周年感謝のつどい
～自分にも、社会にも、いい投資～

11月4日 (月) 13:00～15:30

□【京都】 commons 投信15周年感謝のつどい
～自分にも、社会にも、いい投資～

11月9日 (土) 13:15～15:45



□第16回 commons 社会起業家フォーラム

10月6日 (日) 13:00～17:00

□【こどもトラストセミナー】社会起業家フォーラムで社会課題について学ぼう!

10月6日 (日) 13:00～17:00

□ commons 投信運用報告会

10月22日 (火) 20:00～21:15



□積立額はどうか決める? 40～50代から始める資産運用

10月11日 (金) 18:00～18:30

□ commons の視点～企業のカタ～
日東電工のご紹介

10月30日 (水) 20:00～20:30

□このままでいいの? NISAの活用方法

11月6日 (水) 19:00～19:30

※詳細は commons 投信のウェブサイトにてご確認ください。

☆アーカイブ動画を [YouTube「COMMONSTV」](#) にて配信しております。
ぜひ、チャンネル登録をお願いいたします! ☆



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等	関東財務局長 (金商) 第195号	日本証券業 協会	一般社団法人 金融先物取引業 協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第44号	○	○		○
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第53号	○	○	○	○
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第32号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第164号	○	○		
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第61号	○	○	○	○
京都信用金庫	登録金融機関	近畿財務支局長 (登金) 第52号	○			
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第50号	○			○
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第10号	○	○		
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第140号	○	○		○
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第134号	○			
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第67号	○	○	○	
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第633号	○			

当ファンドは、NISA制度における「成長投資枠」の対象商品ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、各販売会社にお問い合わせください。



ザ・2020ビジョンのリスクについて

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク	当ファンドは実質的に国内の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、又は取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不足の損失を被るリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



ザ・2020ビジョンの費用について

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	(コモンズ投信の場合) ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社が、別途定める購入手数料を申し受ける可能性があります。なお、販売会社における購入手数料は3.3% (消費税込) が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.265% (消費税込) を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11% (消費税込) を上限として投資信託財産により控除されます。上記の手数料 (費用) 等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限等を事前に示すことができません。



お申込みメモ

その他	商品分類	追加型投信/国内/株式
	信託設定日	2013年12月27日
	信託期間	無制限（ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。）
	決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日といたします。)
	分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
	購入単位	(コモンズ投信の場合) 1万円以上1円単位 (委託会社が指定した販売会社の場合) 販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	購入価額	換金申込受付日の基準価額
	換金単位	(コモンズ投信の場合) 1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
	換金価額	換金申込受付日の基準価額
	換金代金の支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
	申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申し込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。



ご注意事項

- ◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ◆ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
- ◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合があります。
- ◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。また、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社
〒107-0062
東京都港区南青山2-5-17 ポーラ青山ビル16階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先
■コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）
03-5860-5706
■ウェブサイト
<https://www.common30.jp/>